



勢いよく燃える河川敷の河原焼き

三月二日、玖珠川周辺の自治区などにより玖珠川の大隈・中山田間の河川敷に茂ったアシやススキを焼き払う「河原焼き」が行われました。

この河原焼きは大隈の倉園・北組・元組上・元組下、中島の各自治区と塙脇消防団、中山田自治区が毎年行っているもので、玖珠

地区に春の訪れを告げる恒例の行事となっています。

十六日には、伐株山頂でも山田西区の皆さんによる「野焼き」が行われ、背丈ほどに茂った雑草は音をたてて激しく燃え上がり、黒い焼け跡が広がりました。初夏には鮮やかな新緑に覆われることでしょう。

河川敷を 花いつぱいに

塙脇やすらぎ河川公園管理協議会（会長 安部喜久郎）は、県の土木未来チャレンジ事業に協力し、玖珠川河川敷協心橋下流の花壇にパンジーの苗八百株を植えました。



名が参加し、土を掘り起こし肥料を混ぜる作業から行い、約三十面の花壇には色とりどりのパンジーが植えられました。

冬の間寂しかった河川敷に一気に春が訪れたよう

で、散歩などで訪れる人々の目を楽しませてくれそうです。



花壇には色とりどりのパンジーが植えされました

塙脇やすらぎ河川公園管理協議会（会長 安部喜久郎）は、県の土木未来チャレンジ事業に協力し、玖珠川河川敷協心橋下流の花壇にパンジーの苗八百株を植えました。

最後のこの日は一年の締め括りとして、ティブルマナーの研修を行いました。

今年はシーウークホテル福岡で、総料理長直々に食育やティブルマナーについてお話を伺いながら美味しい料理をいただき



子ども料理教室終了式



この日は晴天、34階のレストランで、素晴らしい眺めのなか、少し緊張しながらみんなで食事をしたことは、きっといい思い出となつたことでしょう。